

# 長久手生まれ長久手育ちの市議会議員 山田けんたろう活動報告

みらい  
通 信  
2019秋 号

故郷 長久手市のために 真っ直ぐに!! Vol.14



## 議 会 報 告

第3回定例会 山田けんたろう 一般質問

会期日程：令和元年10月3日～10月30日



ジョグバトでおなじみの  
山田けんたろうです。



このたびの台風15号、19号により犠牲になられた多くの尊い命にお悔やみを申し上げます。

また、被災された皆様に心よりのお見舞いを申し上げます。被災地の皆様の一日も早いご再建をお祈り申し上げます。

10月8日（火）に一般質問（個人質問）に登壇しました。

### 長久手市における大規模風水害の対策について質問致しました

日本は古より地震、台風に多くみまわれ、国民は自然と共存していくために対策、改善を繰り返し、特に治水・治山には力を注ぎ生きてきました。しかし、近年、姿形を変え、力を増して襲ってくる自然災害にもはや絶対に安全な場所は無いかもしれません。長久手市の災害の被害想定はそれほど大きくないとされています。市内には戸建だけではなく高層住宅も増え、都市化、市街化が著しく、便利で住みやすいまちとなりました。現代の日本では各地で災害が起きる度に、都市化市街化の盲点や課題、便利な日常の反面、災害に対するインフラ等の脆弱さ、備えの不足が見てまいります。世の誰の責任でもない自然災害。生きている地球の自然現象も人類にとっては災害。その脅威に対し長久手市においても想定外の枠を超えた備えが必要な時と想い質問と要望を致しました。



ブルーシートの応急施工中に  
お亡くなりになった方も

#### « 質問要旨（略）»

◆台風15号と同様の風水害被害が本市に発生した場合、被害の想定はどのようか。◆ライフラインが断たれた場合、市は何を担うのか。◆「ライフライン施設等の応急対策」「電力会社所有の電源車の優先的配備」の見直しや関係機関との防災訓練を行わないか。◆台風の被害による屋根の補修作業で被災時に安全に応急処置が行えるよう建築、屋根工事の技術を持つ市民より講習を頂く場やこれに特化した市民ボランティア隊を組織し、この取組を長久手市から全国に発信しないか。また、被災時には屋根外装の応急工事で不当な高額請求を行う悪質な業者も現れ問題となっている。愛知県の建築、屋根、建築板金、外装工事業の組合等の信用ある団体や地元の工事業者と防災協定を結ぶなど平時より備えないか。

#### « 市執行部の主な答弁 »

今回の台風15号と同様の風水害被害が発生した場合、長久手市内でもかなりの被害の発生が予想される。

今後台風の被害を教訓にした「ライフライン施設等の応急対策」「電源車の配備に関すること」「防災訓練」は関連する防災関係機関と協議する。建築、屋根工事の専門技術を持つ方から講習を頂くことや市民ボランティア隊の組織について今後関連事業者と連携し研究する。また、悪質業者の選別方法、適切な応急処置工事の要領などについて関連事業者との防災協定の締結を進めるなど連携を図る。

### 桙ヶ池公園の将来について質問致しました

昨年、今年と初夏から秋にかけて桙ヶ池公園の桙ヶ池の水面をほぼすべてを覆い尽くすように「ヒシ」が大量に発生し、長年公園の維持管理にご尽力いただく市民ボランティア団体の皆様や近隣にお住いの皆様より多くのご意見やご要望を頂戴し、私も少年期から遊び親しんだ桙ヶ池公園の将来を憂い、また南小校区共生ステーションの整備に伴う市民協働の可能性と「横断歩道の設置」等交通安全対策も含め質問と要望を致しました。



桙ヶ池の水面をほぼすべてを  
覆い尽くす「ヒシ」

#### « 質問要旨（略）»

◆近年、ヒシの発生が甚大である。今後の対策は考えているか。◆現在の桙ヶ池は、水の流入出が少ない閉鎖性水域と言える。そのため自然による自浄作用が緩慢である。閉鎖性水域の水質の改善手法として「エアレーション」が全国の自治体で取り組まれている。本市もこれに取組まないか。◆今後、公園内に南小校区共生ステーションが整備される。また、公園内には手付かずの雑木林や湿地帯がある。共生ステーション整備後は、市民と市民が自然と触れ合い愛でながら散策路やビオトープを作り、故郷の公園として愛着を持って憩い親しむ市民協働の公園づくりを行わないか。◆南小校区共生ステーションの整備で公園への来園者も必然と増加し、車での来園者も増えると予想できる。市民や子どもの安全を確保するために「横断歩道の整備」や「押しボタン式横断者明示標識」等を導入しないか。

#### « 市執行部の主な答弁 »

池の水面を覆うヒシは認識している。ヒシの発生を防ぐ方法を調査研究する。

水の循環を促進する「エアレーション」については、ヒシの抑制の効果等を含め、先進自治体等調査研究していく。公園内には雑木林や湿地帯など自然が多く残されている、活用方法を市民の方と話し合いながら検討していく。地域における活動の場ということで、地域共生ステーションを整備する。そのため市民が安全に利用できる施設であるべきと考える。

公園第2駐車場と公園を結ぶ横断歩道設置に向け警察へ要望を行う。

## 平成30年度決算について

平成30年度の一般会計と特別会計を合わせた決算額は歳入総額276億420万円（対前年度比1.0%増）に対して歳出総額は265億6,029万5千円（対前年度比0.2%増）となりました。特別会計を除いた一般会計では、歳入191億691万4千円、対して歳出184億5,553万6千円、歳入歳出差引額は6億5,137万8千円、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は5億2,825万8千円の黒字となっています。財政力指数では平成30年度の単年度財政力指数は1.08であり平成13年度から継続地方交付税の不交付団体となっています。今後は歳入面においては人口増加に伴う市税の增收が見込まれていますが、反面、人口増に伴う行政需要が高まっていくものと思われます。特に年少人口増加に伴う保育、教育施設の整備や既存の私設の増改築工事、児童福祉費をはじめとする扶助費や道路維持管理等の土木費、都市基盤整備関連費などの経常的な義務的経費が年々増加傾向にある為、長久手市議会として、今後控える古戦場再整備事業や市役所、保育園等市内の老朽化を迎えた各施設の増改築整備や建て直し等の大規模な事業の取扱選択、事業費の経費節減に取り組みより健全な財政運営に取り組んで参ります。

### その他的一般質問

#### 「体験」から学ぶ子どもの安全について質問致しました

##### ■ 「親子で学ぶ防犯教室」の導入を要望致しました。

近年、子どもを狙った声かけやつきまといの報告は少なくありません。長久手市でも同様です。その危険から子どもを守るために9月14日（土）長久手南小学校においてボランティア団体「むつみ会」の皆様による体験型の「親子で学ぶ防犯教室」が開催され、多くの親子が不審者から身を守る術を学びました。今後市が協力し、この取り組みを全小学校区に広めないか質問と要望を致しました。

##### 《 市執行部の主な答弁 》

今後、市内小学校区で事業実施に向けて努めていく。



《 親子で学ぶ防犯教室 》

##### ■ 「着衣泳」の導入を要望致しました。

今年9月、愛知県内の海岸で遊んでいた高校2年生の少女が離岸流の発生によって約200メートル沖合に流され、少女はTシャツと短パン姿でしたが、着衣のまま漂流した際の教訓「浮いて待つ」を実践し、約15分後、近くの漁船に助けられました。少女は、少し海水を飲んだものの命に別条はありませんでした。これは少女が以前学校の水泳の授業で「着衣泳」を体験していたからです。着衣泳を学ぶ機会を全市的な取り組みとしないか要望致しました。

##### 《 市執行部の主な答弁 》

着衣泳については、現在、市内2つの小学校で行っている。教育課程では、各学校の実態によって行う事とされており、指導者の確保など安全に配慮しつつ最終的には学校の判断により実施していく。



《 着衣泳のイメージ 》  
出典：消費者庁

##### ■ 祭事（まつりごと）と政（まつりごと）

###### 10月13日（日）「長湫の警固祭り」

令和元年 長久手市長湫の警固祭りが真っ青な素晴らしい秋空のもと盛大に開催されました。

この時、関東にまたしても被害をもたらした台風19号による大規模風水害の報道や報告を受ける度に現地の皆様を想うと胸が痛みました。そんな中でしたが私は、長久手市の祭礼を無事挙行し神馬を奉納させて頂きます役に全靈を注ぎました。お祭りに関わる仲間、伝統やしきたりをご指導頂きます先輩諸兄、沿道で給水等お支え頂きますご家族や地元の皆様、沿道からカメラやスマホを片手に歓声に拍手を送って頂きました市民の皆様。誠にありがとうございました。

朝暗い中から夜まで終日お支え頂きましたボランティアスタッフの皆様、消防団の皆様、地元の分会、自治会の皆様、参加者のご家族の皆様、警備スタッフの皆様、市役所や警察行政の皆様。誠にありがとうございました。

私は沢山の幼なじみや同級生と参加させて頂きその固い絆に感謝し、お祭りの大役を通じ、また成長させて頂きました。そして一生の仲間を得ました。まさに有ること難し、有り難うございます。そして、私の持論『祭事は政（まつりごと）』お祭りを通じ、老若男女、関係者、ご支援者、沿道から応援して頂く皆様が一体となった瞬間でした。長久手市の約58,000人があらゆる形で祭りに関わったなら、お祭りではなくてもそんな一大行事に関わったなら、いったいどんな素晴らしい街になるのか。そんなことをずっと考えています。



#### 山田けんたろう プロフィール

長久手生まれ 長久手育ちの45歳

長久手市 喜婦嶽出身

長久手市議会議員 2期

長湫東保育園～長久手西小学校～長久手南中学校 卒名古屋市内の高校へ進学、大学では建築学を専攻

- 総務くらし建設委員会 副委員長
- 尾三消防組合議会議員
- 尾三消防組合議会 議会運営委員会 委員
- 長久手市都市計画審議会委員
- 自民党愛知県支部連合会 青年局
- 自民党長久手支部 青年局
- 長久手市商工会 青年部
- 長久手市郷土史研究会
- 長久手ランニングクラブ
- (一社) 愛知中央青年会議所 第33代 理事長
- 第41回 JC青年の船「とうかい号」チームリーダー
- 第49回 名古屋まつり 第30代 織田信長役
- ◇ 家族 妻と子2人（1男1女の父）
- ◇ 趣味 ジョギング パトロール 映画鑑賞

#### 活動実績

- ジョギングパトロールの導入
- 乗り合いタクシー実証実験の導入
- 公園西駅周辺地区 設計変更  
(生活利便施設 誘致可能に)
- 就労支援コーディネーターの配置
- あったかあとの普及、サービス拡充
- 長久手市消費生活センター設置
- N-バスのダイヤ、ルートの提案導入
- 自転車条例に保険加入を提案導入
- 公用車にドライブレコーダー装備
- 市内各所の交通安全対策は即行動

など

長久手市議会議員 山田けんたろう 発行  
(長久手市喜婦嶽)

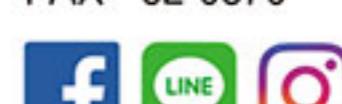
市民の皆様のお声をお待ちしています。  
お気軽にお声がけ下さい。

Web  
<https://yamada-kentaro.com>

E-Mail  
[nagakute@yamada-kentaro.com](mailto:nagakute@yamada-kentaro.com)

TEL 0561-63-6688 (携帯電話へ転送有)

FAX 62-0370



Facebook  
LINE  
Instagram  
毎日更新中



山田けんたろう  
ホームページ